

苗半作 適期播種で健苗育成を

□ 育苗作業の事前計画をしっかりと立てましょう □

■ 育苗作業にあせりは禁物 ～早すぎる播種は危険がいっぱい～

- ① 水温が低すぎると籾の活性が低く、芽の伸びも悪くなる
- ② 播種後の低温による育苗障害
- ③ 出穂が早まり、高温下での登熟により品質が低下

■ 育苗作業について ～育苗時の温度目安～



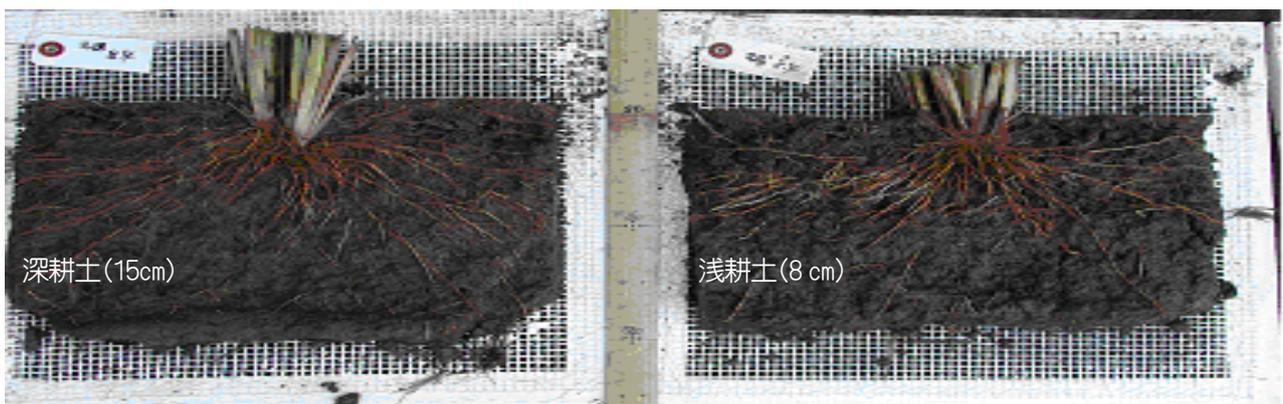
生育時期	苗 丈		温度管理		処理日
			昼間	夜間	
出芽期	出芽長	0.5~1 cm	28~30℃	28~30℃	2~3 日
緑化期	第一葉鞘長	3.5~4 cm	20~30℃	10~15℃	2~4 日
硬化期	苗 丈	12 cm	15~20℃	10℃以上	13~15 日

深耕 15cm で根域の拡大を！！

近年は、耕深が浅くなったり、有機物や土づくり資材の施用が減少しています。これらの要因が重なって、水稻の根群形成が浅くなり、貧弱となり、大きな気象変動にも耐えられず、稲体の活力を維持できなくなっていると考えられます。トラクターの速度を落とし、ロータリーの回転数を遅くし、現状よりプラス3cmの作土深15cmを確保しましょう。深耕で作土を増加させることにより、根張りや根の活力を向上させ倒伏や枯れ上がりを防ぎましょう。

おいしい、登熟の良い米づくりを目指すためには、収穫直前まで稲体の活力を維持する必要がある、深耕は根を十分に張らせ、健全に保つことにつながります。

□ 耕深の違いによる根域の違い □



平成28年 適期播種・田植え対策

品 種	日本晴		コシヒカリ・あきさかり		ハナエチゼン
	山 間 地 今庄・白山・坂口	平 坦 地 左記以外の地域	山 間 地 今庄・白山・坂口	平 坦 地 左記以外の地域	
具体的な地区					全 域
浸 種 日	3月23日(水)	4月7日(木)	4月15日(金)	4月22日(金)	3月23日(水)
★播 種 日	4月5日(火)	4月19日(火)	4月26日(火)	5月2日(月)	4月5日(火)
発芽苗出荷日	4月8日(金)	4月22日(金)	4月29日(金)	5月5日(木)	4月8日(金)
田 植 日 (硬化苗出荷日)	5月1日(日)	5月7日(土)	5月14日(土)	5月21日(土)	5月1日(日)

浸種日、播種日につきましては、上記日程を必ず厳守願います。

日本晴の播種は山間地4/5、平坦地4/19に
コシヒカリの播種は山間地4/26、平坦地5/2に

作業日の目安				作 業	温度管理	作業管理のポイント
日本晴		コシヒカリ				
山間地	平坦地	山間地	平坦地			
3月23日	4月7日	4月15日	4月22日	浸 種	水 温 12℃～13℃	① 浸種は、水温上昇に注意しながら7～8日で！ ・水温13℃程度で8～10日間（水温×日数の積算が100℃以上）浸種しましょう。
4月3日	4月17日	4月24日	4月30日	芽出し (催芽)	育苗器で30℃ 目安 24時間	② 芽の長さをこまめにチェック！ ・袋には種籾を入れすぎず、ハト胸を目安にムラなく芽出しましょう。
4月5日	4月19日	4月26日	5月2日	播 種 出 芽	育苗器の温度は 28～30℃未満	③ 播種量：乾籾120g (催芽籾150g/箱)は健苗の基礎 ・ダコニール水和剤(1,000倍 0.5～1.0ℓ)を播種時に灌注